

小学5、6年生のキャリア教育イベント『物流の最前線』 佐川急便で子どもたちが最先端の物流を体験

フューチャー イノベーション フォーラム（代表：牛尾治朗・ウシオ電機株式会社社長、金丸恭文・フューチャー株式会社社長兼社長、以下F I F）は、佐川急便株式会社（本社：京都市南区、代表取締役社長：荒木秀夫）の協力のもと、7月27日（水）に佐川急便株式会社 東京本社（江東区新砂）にて職業体験プログラムを実施しました。今回9回目となる「物流の最前線」はF I Fが企画・運営しています。このプログラムは2007年にスタートし、社会のしくみや働くことについて考える「キャリア教育の場」として、これまでに160名を超える子どもたちを受け入れてきました。

当日は抽選で選ばれた小学5、6年生19名が参加し、佐川急便の制服を着用して荷物の配達実習を行ったほか、大型物流施設「佐川東京ロジスティクスセンター」や様々なトラックの見学とおして物流のしくみを学習しました。またグループの海外展開やIT化の一環である電子サインについても学びました。最後はリーダーシップや働くことについて考えてもらえるよう、佐川急便株式会社 栗和田榮一会長（SGホールディングス株式会社代表取締役会長）への質問会を行いました。参加者からは「いつも荷物を届けてくれるドライバーの気持ちがわかった」「受け取りのサインをスマホでできるのを知って驚いた」「環境にもすごく気をつけていると思った」「栗和田会長の『会社が大きくなったのは（社員）みんなの苦労のおかげ』という言葉に感動した」という感想が寄せられました。

F I Fは今年1月に設立10周年を迎えました。今後も様々な企業と連携し、子どもたちの未来に貢献します。

【実施概要】

日時：2016年7月27日（水）10:00～16:00

会場：佐川急便株式会社 東京本社

（東京都江東区新砂2-2-8）

参加者：小学5、6年生 19名

プログラム：

1. セールスドライバーの仕事や国際物流について学習
2. 宅配便について学習・荷物の配達実習
3. 大型物流施設の見学・荷物の発送体験
4. トラック・保冷設備の見学
5. 佐川急便株式会社 栗和田会長との質疑応答

協力：佐川急便株式会社、フューチャー株式会社

後援：江東区教育委員会、品川区教育委員会



荷物の配達実習



大型物流施設の見学・荷物の発送体験

【お問い合わせ】

F I F 事務局

TEL：03-5740-5817

Mail：forum@future.co.jp

公式サイト：<http://fif.jp/>